

橿原市男女共同参画行動計画（第4次）策定業務にかかる

公募型プロポーザル実施要領

1. 本プロポーザルの目的（趣旨）

本市では現在、令和5年3月に策定した「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）改訂版」に基づき、男女共同参画の実現に向けた施策を推進しています。計画期間満了を迎えるにあたり、本計画を総括するとともに、国の施策の見直しや社会情勢の変化等により、本市の状況・課題等を把握した上でより実効性のある「橿原市男女共同行動計画（第4次）」を策定する必要があり、その策定の支援を目的として、過去の実績や企画提案書などに基づきノウハウの豊富な業者を選定するプロポーザルを実施します。

2. 業務の概要

1	案件名	橿原市男女共同参画行動計画（第4次）策定業務
2	契約期間	委託契約締結の翌日から令和10年3月31日まで
3	履行場所	橿原市内膳町地内
4	業務内容	別紙仕様書のとおり
5	契約保証金	橿原市契約規則による
6	支払条件	別紙仕様書のとおり
7	提案上限額（税込）	令和8年度 3,829,000円 令和9年度 3,768,000円 / 計 7,597,000円 ※提案上限額は、契約時の予定価格を示すものではなく、企画提案の概ねの規模を示すためのものであることに留意すること。

3. 提案資格

次に掲げる要件をすべて満たすものとします。なお、（1）～（4）については、参加表明書提出日を基準とします。

- （1）当該年度の橿原市入札参加資格者名簿の役務－計画策定または土木コンサル－都市計画及び地方計画に登録されている者。
- （2）地方自治法施行令第167条の4第1項各号のいずれかに該当する者又は同条第2項各号のいずれかに該当したために競争入札に参加させないこととした者ではないこと。
- （3）破産法の規定に基づく破産手続開始の申し立て、会社更生法の規定に基づく更生手続開始の申し立て又は民事再生法の規定に基づく再生手続の開始の申し立てをしていない者又は申し立てがなされていない者。
- （4）橿原市契約における暴力団排除に関する要綱に基づく入札参加資格取消措置を受けていない者であること。
- （5）橿原市入札参加資格停止要綱による資格停止措置を受けていない者であること。（参加表明書提出期限日から契約締結日まで）

4. 業務スケジュール

	手 順	期 限 等
1	公告（公募開始）	令和8年4月17日（金）
2	参加表明書の提出	令和8年4月23日（木）正午まで
3	提案資格確認結果	令和8年4月24日（金）
4	質問票の提出	令和8年4月30日（木）17時まで
5	質問の回答	令和8年5月 8日（金）
6	提出意思確認書の提出	令和8年5月13日（水）17時まで
7	企画提案書類の提出	令和8年5月21日（木）正午まで
8	1次審査結果の通知及び 2次審査実施の通知	令和8年5月25日（月）予定
9	2次審査	令和8年5月29日（金）予定
10	受注候補者の特定、結果の通知	令和8年6月上旬予定
11	仕様書の調整	担当課から受注候補者へ連絡します。
12	調整後の見積書の提出	担当課から受注候補者へ連絡します。
13	契約締結、結果公表	令和8年 7月上旬～中旬予定

5. 実施手順

（1）公告（公募開始）

本案件の関係書類及びプロポーザルに参加するために必要な書類を、令和8年4月17日（金）に樫原市公式ホームページに掲載します。

《配布書類》

- ・ 樫原市男女共同参画行動計画（第4次）策定業務 委託仕様書
- ・ 樫原市男女共同参画行動計画（第4次）策定業務にかかる公募型プロポーザル実施要領
- ・ （様式第1号）参加表明書
- ・ （様式第2号）会社概要書
- ・ （様式第3号）業務実績書
- ・ （様式第4号）質問票
- ・ （様式第5号）提出意思確認書
- ・ （様式第6号）業務実施体制
- ・ （様式第7号）業務実施工程表

（2）参加表明書の提出

本案件に参加しようとする者は、次の書類を、令和8年4月23日（木）正午までに、下記提出フォームに添付して提出してください。また、ジェンダー共生推進室への郵送（配達確認ができるものに限る。提出期限までに必着のこと。）もしくは持参（平日の開庁時間に限る）による提出も可能とします。

《提出フォーム》 <https://logoform.jp/f/x339h>

《提出内容》

- ・ （様式第1号）参加表明書



- ・（様式第 2 号）会社概要書
- ・（様式第 3 号）業務実績書 各 1 部

（3）提案資格確認結果の通知

参加表明書を提出した者について、本案件の提案資格を有する者であるか確認した結果を、令和 8 年 4 月 2 4 日（金）にメールにより通知します。

（4）質問票の提出

本案件に関して不明な点がある場合は、「（様式第 5 号）質問票」に質問内容を記載し、令和 8 年 4 月 3 0 日（木）1 7 時まで、下記フォームに添付し提出してください。口頭での質問は受け付けません。

《提出フォーム》 <https://logoform.jp/f/x339h>



（5）質問の回答

質問票で出された質問事項をすべて取りまとめて、令和 8 年 5 月 8 日（金）に、橿原市公式ホームページにて回答を掲載します。なお、質問者名は公表しないものとします。また、質問票の提出が 1 件もなかった場合もその旨ホームページに掲載します。

（6）提出意思確認書の提出

企画提案書類を提出する意思の有無を、「（様式第 6 号）提出意思確認書」で確認しますので、令和 8 年 5 月 1 3 日（水）1 7 時まで下記フォームに添付して提出してください。また、ジェンダー共生推進室への郵送（配達確認ができるものに限る。提出期限までに必着のこと。）もしくは持参（平日の開庁時間に限る）による提出も可能とします。

《提出フォーム》 <https://logoform.jp/f/x339h>



（7）企画提案書類の提出

次の書類を令和 8 年 5 月 2 1 日（木）正午までに、ジェンダー共生推進室まで郵送（配達確認ができるものに限る。提出期限までに必着のこと。）もしくは持参（平日の開庁時間に限る）にて提出してください。なお、期限までに提出がない場合は、原則として採点を行いません。

また、企画提案書類の提出後は、資料の修正及び追加資料の提出は認めません。

《提出内容》

	書類名	提出に際しての注意事項
1	企画書	<p>《提出書類》</p> <p>①企画提案書 様式：自由 (A4 縦型、横書き 1 0 頁以内、両面印刷)</p> <p>③業務実施体制 様式：指定【様式第 6 号】</p> <p>④業務実施工程表 様式：指定【様式第 7 号】</p> <p>《提出部数》</p> <p>9 部（正本 1 部 副本 8 部）</p> <p>《企画提案書に記載する内容》</p>

		1. 仕様書に基づく業務を行うための具体的な手法 2 か年係る各業務について記載してください。 2. その他独自提案 仕様書に記載のない事項の提案や、有効的な代替案がある場合は記載してください。その場合、該当箇所に「★独自提案」と記載してください。
2	見積書	《提出部数》 1 部 様式：自由（頁数指定なし） 《見積書に記載する内容》 ・見積金額及び具体的な積算内訳を記載すること。 ・年度ごとの業務の金額の内訳が分かるよう作成すること。

※その他留意事項

- ・企画書等の文字の大きさは10ポイント以上とすること。またA3版の資料を挿入する場合は、片面印刷1枚につき、A4版2頁分として数えること。
- ・提出する企画提案書は、1者につき1件とすること。
- ・正本と副本の提出にあたり、副本においては、事業者名が特定される記述やロゴマーク等は削除等した上で整えること。
- ・見積書の金額は、設定された各年度の見積上限額を超えないこと。また、税抜額と税込額がわかるようにすること。
- ・提出された書類は返却しません。また、提出後の修正・変更は認めません。
- ・事業者選定に伴う作業等に必要範囲において、複製を作成することがあります。
- ・提出された書類は、本業務の受注候補者を特定すること以外に提出者に無断で使用しません。
- ・本案件に係る情報公開請求があった場合は、橿原市情報公開条例に基づき、提出書類を公開する場合があります。

(8) 1次審査結果の通知及び2次審査実施の通知

企画提案書の提出者が4者未満の場合は1次審査を行いませんので、「2次審査開催通知書を令和8年5月25日（月）（予定）にメールで送信します。

企画提案書の提出者が4者以上となった場合のみ、以下のとおり1次審査を実施します。

「橿原市男女共同参画行動計画（第4次）策定業務にかかる橿原市プロポーザル評価委員会（以下「委員会」という。）」が、下記「1次審査評価基準項目及び配点表」に基づいて書類審査を行い、採点結果を合計し得点の上位3者を選定します。ただし、1次審査（書類評価）の得点が60%（60点）に満たない場合は、選外とします。

なお令和8年5月25日（月）（予定）に、1次審査全参加者にメールで「1次審査結果通知書」を送信します。また、1次審査の結果、合計得点の上位3者までとなった参加者には、併せて「2次審査開催通知書」を送信し、プレゼンテーションの日時と場所を指定します。

《1次審査評価基準項目及び配点表》

●書類評価 書類評価25点×1次審査委員4人＝100点満点

評価項目		評価基準	配点
大項目	中項目		

企業評価	実施体制	配置される担当人数、主担当者のキャリアや適応能力が十分であるか。また、本市との迅速な連絡が図れる体制であるか。	10
企画評価	業務理解度	本業務の目的と基本方針を的確に理解し、提案内容に具体性があるか。	10
	スケジュール	手順を含む計画工程が具体的かつ実行可能なものになっているか。	5
計			25

<得点が2者以上で同点となった場合>

1. 見積額が低い方を上位とする
2. 1で見積額が同額の場合は、令和3年4月1日以降の同種業務の元請け実績が多い方を上位とする

(9) 2次審査 令和8年5月29日(金)(予定) ※非公開

「2次審査開催通知書」で指定した日時にプレゼンテーションを実施した後、委員会が下記「2次審査評価基準項目及び配点表」に基づいてプレゼンテーション評価を行い、総合的に審査・採点を行います。

《2次審査(プレゼンテーション)》

項 目	注 意 事 項
日時・場所	2次審査開催通知にて指定する。
出席者	3名以内
準備	5分以内
内容	・プレゼンテーション(15分) ・質疑応答(10分)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクター、スクリーンは樫原市が用意する。 ・当日、追加資料の配布は認めない。 ・プレゼンテーションの順番は、提出意思確認書の到着順とする。 ・名札等、会社を特定できるようなものを身につけないこと。

《2次審査評価基準項目及び配点表》

●プレゼンテーション評価

評価項目		評価基準	配点
大項目	中項目		
企業評価	実施体制	配置される担当人数、主担当者のキャリアや適応能力が十分であるか。また、本市との迅速な連絡が図れる体制であるか。	10
	業務実績	本計画と同種・類似業務を完遂した実績があるか。	5
企画評価	業務理解度	本業務の目的と基本方針を的確に理解し、提案内容に具体性があるか。	10

	スケジュール	手順を含む計画工程が具体的かつ実行可能なものになっているか。	5
	企画提案全体	仕様書の内容を十分に加味した提案か。 計画の基礎的な知識を有し、国や県などの指針や関係法令を正確に把握しているか。 市民	15
	調査実施	調査・分析業務は効果的かつ適切なものになっているか。 各種調査結果の活用手法が具体的に示されているか。	15
	計画策定	本市の現状と課題に基づく実効性のある計画とするための策定手法が示されているか。	15
	独自性	提案内容の中で他と異なる特徴や創意工夫があり、その効果が期待できる根拠（過去実績やデータ）があるか。	10
その他	取組姿勢	プレゼンテーションや質疑応答において、提案の明瞭さや説得力があること。	5
価格評価	見積額	10点×（最低提案価格÷提案価格） ※「最低提案価格」とは各提案者の提案価格のうち最低の金額であり、「提案価格」とは当該提案者の提案価格である。（小数点以下を四捨五入）	10
計			100

※1次審査を行った場合

着色した項目については、1次審査評価項目と重複するため、2次審査では点数をつけません。この場合、2次審査の得点は「評価75点×2次審査委員6名＝450点満点」となるため、1次審査（100点満点）との合計得点は「550点満点」となります。

※1次審査を行わなかった場合

2次審査の得点は「評価100点×2次審査委員6名＝600点満点」となります。

（10）受託候補者の特定、結果の通知

1次審査と2次審査の合計得点（1次審査を実施しなかった場合は2次審査の得点のみ）の最も高い者を受託候補者、2位の者を次点者として特定し、令和8年6月上旬（予定）に、2次審査参加者へ「2次審査結果通知書」をメールで送付します。

＜得点が2者以上で同点となった場合＞

1. 見積額が低い方を上位とする
2. 1で見積額が同額の場合は、2次審査評価項目の「企画評価」の点数が高いものを上位とする。
3. 2で「企画評価」の点数が同点の場合は、くじ引きにより決定する。

（11）受注候補者との協議

受注候補者と、仕様及び価格の調整等、契約に向けた交渉を行います。なお、受注候補者と契約締結交渉の結果、合意に至らなかった場合は、次点者と交渉を行います。

(12) 調整後の見積書の提出

交渉により確定した仕様書に基づき、契約締結のための見積書を提出してください。

(13) 契約締結、結果公表

受託候補者と契約締結後、橿原市公式ホームページ上にプロポーザル実施結果を掲載します。

6. 失格事項

提出者が、「提案資格確認結果」の通知後に提案資格を満たさなくなったときは、当該業務に係る提案を行うことができないものとし、既に企画提案書が提出されている場合は無効とします。この場合、提案を行うことができない理由を付して通知します。

7. その他の留意事項

- (1) 企画提案等の応募に係る費用は、全て参加者の負担とします。
- (2) 書類の作成に用いる言語は日本語、及び通貨は日本円とします。
- (3) 審査結果に対する異議申し立ては受け付けません。
- (4) 次に該当する場合は、失格となることがあります。
 - ・提出方法、提出先、提出期限に適合しない場合。
 - ・提出書類が仕様書に示された条件や提案上限額に適合しない場合。
 - ・記載すべき事柄の全部または一部が記載されていない場合。
 - ・許容された表現方法以外の表現方法が用いられている場合。
 - ・提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき。
 - ・2次審査に出席しないとき。

8. 提出先・本件に関する問い合わせ先

担当：橿原市 企画戦略部 ジェンダー共生推進室

住所：〒634-0804 橿原市内膳町1-6-8 かしはらナビプラザ4階

電話：0744-21-1090 FAX：0744-47-2351

メールアドレス：danjo2@city.kashihara.nara.jp